

4G LTEカメラ 接続かんたんガイド

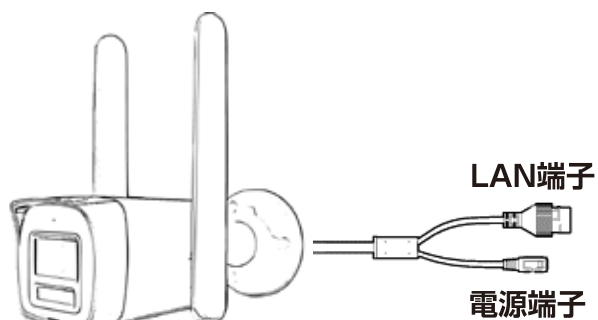
同梱品 / 各部の名称 / 設置の方法	P.2
カメラの接続設定	P.3
カメラ映像の確認	P.8

同梱品

パッケージには下記の付属品が同梱されています。

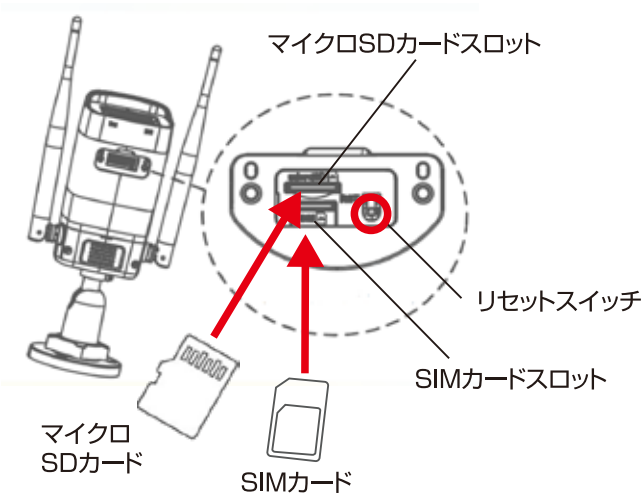
- ① 本体 × 1 台
- ② ACアダプター (12V1A) × 1
- ③ クイックスタートガイド × 1
- ④ カメラ取付ネジ($\phi 4 \times 25 \text{mm}$) 及び
プラスチックアンカー × 1 式

各部の名称



電源端子 ($\phi 5.5 \times 2.1 \text{mm}$ プラグ) より付属のACアダプタをご使用ください。

SIMカードスロット、マイクロSDカードスロット及びリセットボタンは、本体底面のカバーを外した内部に搭載されています。

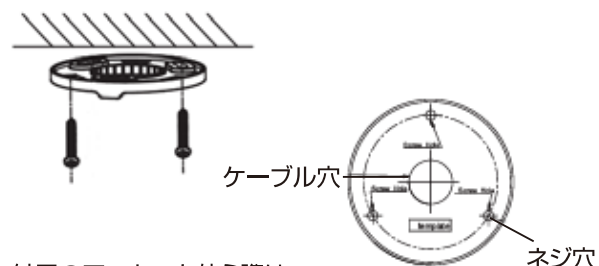


※製品の外観は参考用であり、
実際の製品とは異なる場合があります。

設置の方法

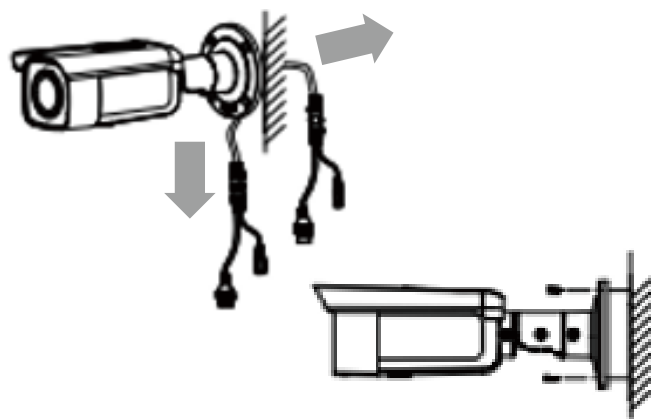
壁面と天井のどちらにでも取り付けできます。

1. 同梱のドリルテンプレート又は、天井取付プレートに従い、ドリルで天井にネジ穴を開けます。

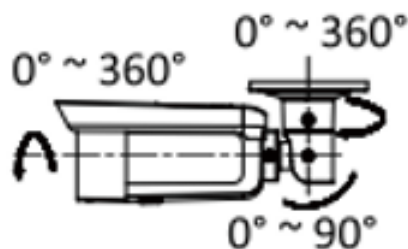


付属のアンカーを使う際は、
5.5mmのドリルでネジ穴を開けてください。

2. ケーブルをケーブル穴または、筐体の逃げ穴に通します。同梱の取付ネジでカメラを設置面に固定します。



3. カメラの映像を確認し、最適な角度に合わせます。



※機種により調整角度範囲は異なります。

カメラの接続設定

カメラの設置場所にWi-Fiや有線LANなどのネットワーク環境がなくても、電源を確保できれば、SIMカードで携帯電話の4G通信回線に接続し、遠隔監視が可能です。

カメラを4G回線に接続する前に有線LANで接続し、カメラのアクティベートやスマートフォン（Guarding Visionアプリ）での監視を有効化する必要があります。

予め、PCにSADPツールをインストールしてください。



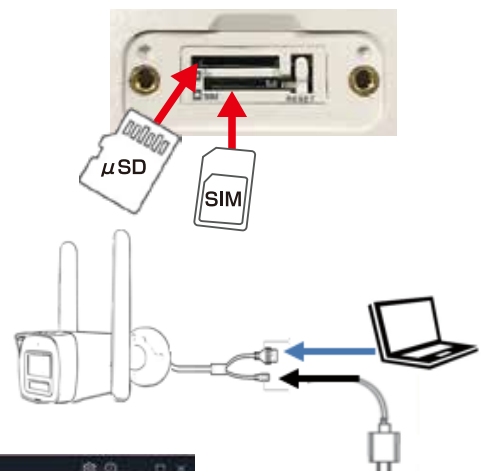
■SADPツールのインストール

以下のウェブサイトより、ダウンロードし、PCにインストールしてください。

<https://e-camera.net/soft.html>

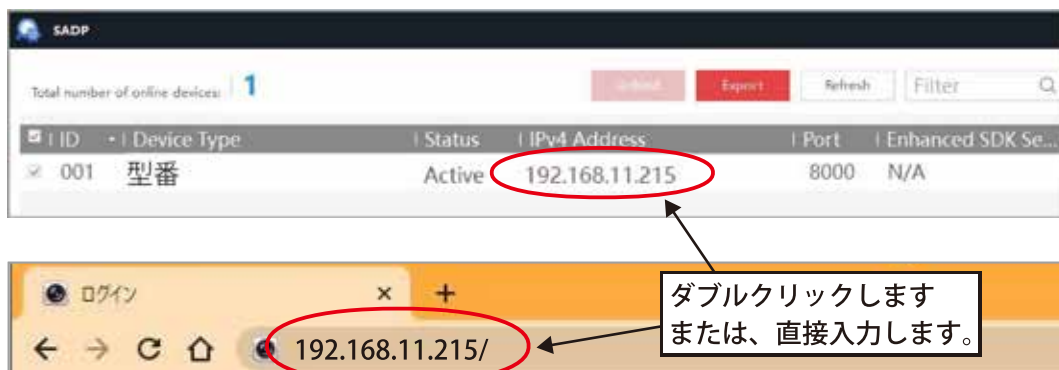
1. カメラの準備

- ① カメラ底面の蓋を外し、
SIMカード、マイクロSDカードを挿入します。
- ② LANケーブルでカメラのLAN端子とPCを直接または、
スイッチングハブ経由で接続します。
- ③ カメラの電源を入れます。
- ④ SADP ツールを起動して、一覧から該当カメラを見つけてください。
- ⑤ 「**Inactive**」のカメラを選択して、パスワードを入力し
カメラをアクティベートします。

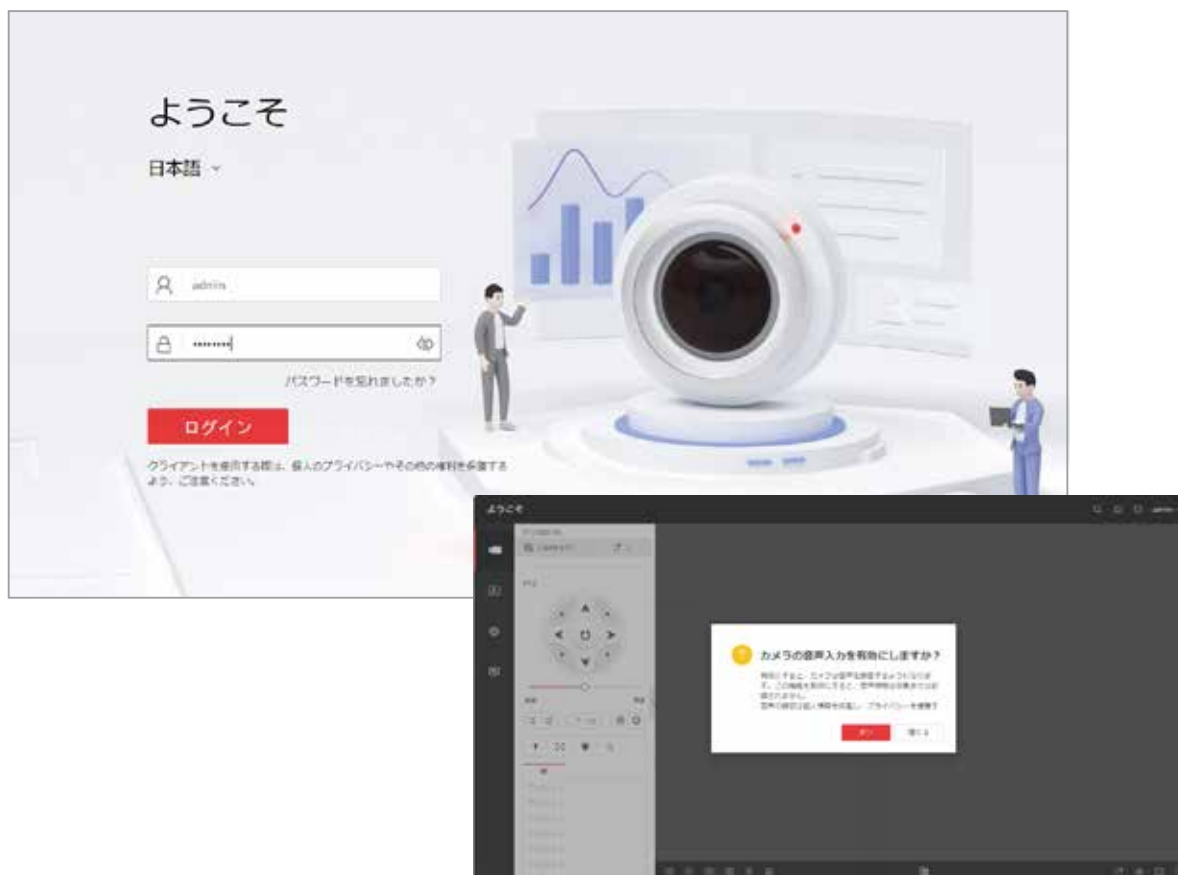


2. SIMカードの確認

- ① SADPツールのIPアドレスをクリック、または、ウェブブラウザのアドレスバーにカメラのIPアドレスを入力して、カメラのウェブ画面にアクセスします。



- ② ユーザー名「admin」と、設定したパスワードを入力して、ウェブ画面に入ります。



- ③ カメラの音声入力（マイク）を有効にするの確認の画面が開きますので、設定してください。（初回、ログイン時のみです）

? カメラの音声入力を有効にしますか？

有効にすると、カメラは音声进行録音するようになります。この機能を無効にすると、音声情報は収集または記録されません。
音声の録音は個人情報进行収集し、プライバシー进行侵害す

オン

閉じる

④SIMカードが、4G接続されているかを確認します。

設定 ⇒ ネットワーク ⇒ ネットワーク設定 で ワイヤレスのダイヤル タブを開き、ワイヤレスのダイヤルが有効化になって、SIMカードが接続済みになっていることを確認してください。



3. Guarding Visionの有効化

① Guarding Visionを有効化にし、認証コードを設定します。

設定 ⇒ ネットワーク ⇒ プラットフォームアクセス で Guarding Vision タブを開きます。



4. 録画設定

最初にマイクロSDカードを初期化フォーマットします。

設定 ⇒ ストレージ ⇒ ストレージマネジメント で HDDマネジメント タブを開きます。

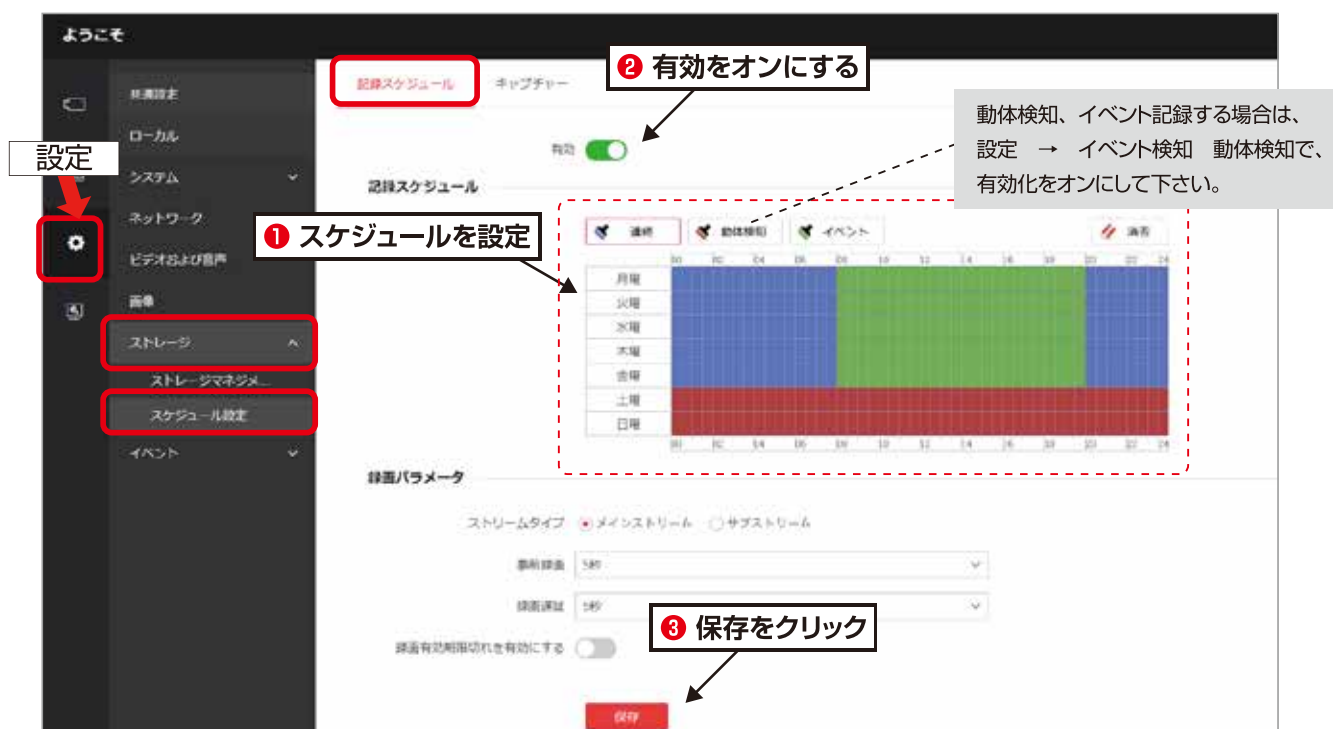
- ① ディスク番号 1 の左の□をチェックして フォーマット をクリックします。
- ② フォーマットの確認画面がポップアップしますので、OK をクリックします。
- ③ 状態のところが、「通常」になれば、フォーマットは終了です。



次に録画のスケジュール設定をします。

設定 ⇒ ストレージ ⇒ スケジュール設定 で 記録スケジュール タブを開きます。

- ④記録形態を決め、スケジュールを設定し、有効化をオンにします。
- ⑤保存をクリックします。



以上で、LANケーブルを接続してのブラウザでの設定は終了です。LANケーブルを外して、スマートフォンのGuarding Vision アプリにデバイスを登録してください。

5. 遠隔監視アプリGuarding Visionでアクセス

① スマートフォンにGuarding Visionアプリをインストールします。

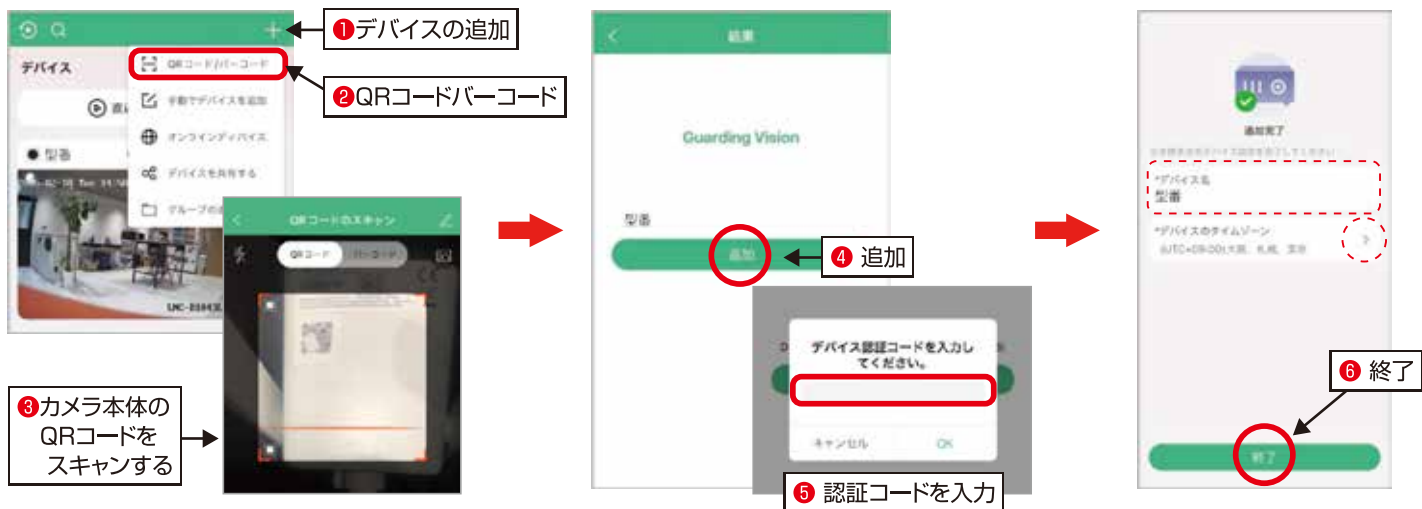
■Guarding Vision アプリのダウンロード

以下のアドレスからダウンロードしてインストールしてください

<https://e-camera.net/soft.html>



② Guarding Visionアプリを起動して、デバイスを登録します。



1. デバイスの追加 +をクリックし、QRコード/バーコードを選択、カメラ本体にあるQRコードをスキャンします。

2. 認識されると型番が表示されますので、「追加」をクリック、デバイスの認証コード(3.Guarding Visionの有効化②で設定した認証コード)を入力します。

3. デバイスが表示されれば「終了」をクリックします。
必要に応じて、デバイス名、タイムゾーンを編集してください(後からでも可能です)



4. デバイス認証コードを変更することも可能ですが、ここでは「後で」を選択します。

5. 「音声有効化」の設定を確認し、「終了」をクリックします。
(後からでも変更可能です)

6. これでGuarding Visionアプリへの登録は、完了です。ホーム画面に戻って、デバイスを確認してください。

※アプリのバージョンアップにより、ユーザーインターフェースが異なる場合があります。

カメラ映像の確認

ホーム画面のデバイスのデバイス名下の画面をタッチすれば、ライブビュー画面を確認できます。



ホーム画面左上の をタッチすれば、録画された再生映像を確認できます。

再生したいカメラやDVRをタップして選択し、再生開始をタップします。



スマートフォンにビデオファイルをダウンロードするには

再生画面でアイコンの ↓ ダウンロードをタッチして、現在のクリップ か 一括ダウンロード を選択します。

1 現在のビデオクリップのダウンロード

選択されているクリップがダウンロードされます。終了すると以下がポップアップします



ファイルは、Guarding Visionアプリの写真と動画に保存されます。

2 一括ダウンロード

クリップを選択するとダウンロードが始まります。タップして複数選択すると順次ダウンロードを開始します。



3 ダウンロードリストのチェック

ダウンロードリスト画面になり、今までダウンロードしたクリップを確認できます。





ダウンロード

1 現在のビデオクリップのダウンロード

2 一括ダウンロード

3 ダウンロードリストのチェック

キャンセル

保存したファイルは、自分 → 写真と動画 で確認できます。

ファイルを取り出すには、クリップをタップし、下部の  保存をタップします。

自分

Taniguchi
taniguchi@ho-tu.net

写真と動画

共有設定を管理する

設定

デバイスパスワードのリセット

ネットワークの設定

ヘルプ

フィードバック

詳細

ログアウト

ホーム 通知 自分

自分

写真と動画

2025-02-28 今日



写真と動画

保存をタップするとスマートフォンの写真フォルダに保存されます。



安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	一般的な注意事項		一般的な禁止事項		水ぬれ禁止		機器の分解禁止		接触禁止		ぬれ手禁止		指示を守る
--	----------	---	----------	---	-------	---	---------	--	------	---	-------	---	-------

警告 誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの

異常があるときは、すぐに使用をやめる

次のような異常時は、放置せずに電源を切り、販売店・工事店に連絡してください。

- ◇煙がでる、においがする
- ◇内部に水や物が入った
- ◇画面が映らない
- ◇接続ケーブルや外部が劣化

火災、感電、けが、故障の原因となります。

指定の電源電圧で使用する

ACアダプタ電源使用の場合は必ずDC12Vで使用してください。

火災や感電の原因となります。

次の場所に設置しない

- ◇強度の不足する場所、不安定な場所
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇人や車両の通行の妨げになる場所
ぶつかったり、接触してけがや破損の原因となります。
- ◇直射日光の当たる場所、熱器具の付近や高温になる場所、湿気やホコリの多い所
火災や感電、故障の原因となります。
- ◇塩害や腐食性ガスが発生する場所
取付部が劣化し、落下によるけがや事故、故障の原因となります。
- ◇可燃性ガスの雰囲気中
爆発によるけがの原因となります。

指定以外の機器・アクセサリは使用しない

指定品を確かめ、使用機器の取扱説明書もよくお読みください。

性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となります。

結露した状態で使用しない

故障の原因となります。

電源を止め、結露がとれた後に電源供給し直してください。

設置、点検時は次のことに注意する

- ◇設置・配線・点検時は電源を切ってから行なってください。
感電やショート・誤配線による火災の原因となります。
- ◇足場と安全を確保し、強風、雨、嵐、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険です。設置工事や点検をしないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
- ◇本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。
- ◇ケーブル類は正しく配置してください。
引っ掛けると落下や転倒によるけがや故障の原因となります。
- ◇組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力(トルク)指定がある場合はその力(トルク)で締め付け、堅固に固定してください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇台風の後や積雪の後などは、取付装置に緩みや異常が生じることがあります。
点検はお買い上げの販売店または工事店にご相談ください。
そのままにすると破損して、けがや故障の原因となります。
- ◇カメラや取付装置などに乗ったり、無理な力を加えないでください。
落ちたりして、破損、けがの原因となります。

無理な力を加えたり傷つけない

接続ケーブルなどを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)、引っばったりしないでください。

電源ケーブル、LANケーブルなどが傷んだときは(心線の露出、断線など)お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。

ぬれた手でさわらない

感電の原因となります。

分解や改造はしない

内部の分解、改造や修理はしないでください。故障の原因となります。

内部の点検・調整・修理は、販売店にご相談ください。

雷が鳴り出したら本機や接続ケーブルに触れない

感電の原因となります。

注意 誤った取り扱いをすると、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの

工事に関しては工事店などに依頼する

工事には技術と経験が必要です。

お買い上げの販売店や工事店にご依頼ください。

火災、感電、けが、故障の原因となります。

定期的に点検する

取り付けがゆるんだり、取付装置やネジがさびると、落下による破損、けがの原因となります。